

社会福祉法人
川根本町社会福祉協議会 様

使用済み切手を ありがとうございました



たくさんの使用済み切手をありがとうございます。
今回いただきました切手は、主にタイ東北部に位置する
スリン県の象の村のために使わせていただきます。

私たち静岡県ボランティア協会は、タイとかかわりをもって30年、昨年末12月22日から31日の日程で「第30回海外でのボランティア活動に学ぶ高校生スタディツアーアジア」に9名の高校生が参加し、タイで活動するNGO団体や、「象の村」として有名なスリン県タクラーン村を訪問したり、サワイ村で30周年を記念して植樹を行いました。

スリン県タクラーン村には象使いとして有名な少数民族のスワイ族が暮らしています。村の人たちは、これまで長年にわたり、象とともに観光地へ出稼ぎに行き、観光客相手の仕事を生活の糧としてきました。ところが近年、大都市バンコクやパタヤでは、象が街中を歩くことで渋滞が起こる、怪我をする、環境によくないなどの理由から観光客相手に象が仕事をすることを禁止し、象が街に入ることも制限し、生まれた村へ帰されました。しかし、村には象使いと象が暮らす仕事も食べ物も充分にはありません。そこで、タクラーン村では象と生きていくために、“象の仕事を見つけること” “象が生きていくための植物を育てていくこと”を決めました。そのためには、多くの人の応援が必要です。

スタディツアーパーとしてタクラーン村の取り組みを知った私たちは、村の人たちの生活を応援する方法として、使用済み切手を集め、換金した資金を届けています。この資金は、象が好きな木の植林や、食料を備えることに役立てられています。苗木が大きく育つのはまだ先のことですが、村の人たちが象とともに暮らしていくことを願い、私たちにできることを続けていきたいと思います。

ありがとうございました。今後ともよろしくお願ひいたします。



平成30年1月31日

特定非営利活動法人 静岡県ボランティア協会
事務局長 鳥羽茂